

自民党埼玉県第10選挙区支部長
前衆議院議員

山口すすむ

チャレンジ
ニュース
5月号

国益を守り、信頼される外交を。
誇りある国へ、自らの力で。



抜本的な農業改革を実行し、コメの生産拡大へ！

昨年から始まった令和の米騒動。スーパーでは5kg4,000円を超えており、国は備蓄米の放出など対策を講じておりますが、コメ価格の高騰が続いている状況です。

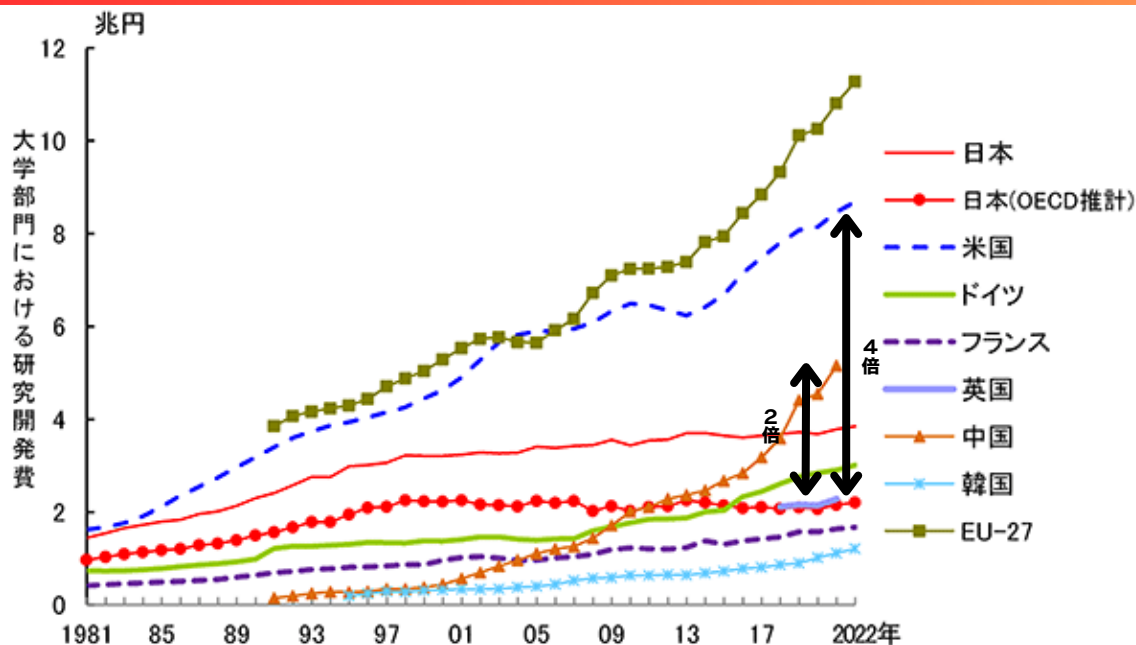
ただ、これまでのコメの価格が低廉過ぎたのも事実であり、農家の方々にも適正な利潤を得て頂かなければ、農業の継続はもちろん、新たに農業分野に就こうとする人はいなくなってしまうです。

食の安全保障の観点からも、今こそ国がすべきことは、減反政策ではなく「コメの生産量を増やし、価格を下げ、余った分は海外への輸出に回す」という発想の転換であり、稼げる農業の実現を目指して参ります。

チャレンジ！未来へ。山口すすむ



人への投資なくして、日本の未来はない。積極的な支援が必要！



注：日本(OECD推計)は、研究開発費のうち人件費を研究換算（FTE）した研究開発費である。出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所『科学技術指標2024』

昔から「こどもは国の宝」と言われています。これからの日本は労働力人口（いわゆる働き手）が減少する中で、一人一人の生産性を高めて行かなければなりません。その為に、人材への投資を積極的に行い教育改革を断行していく必要があると考えています。

上図は、主要国における大学部門の研究開発費の推移を示したグラフです。日本は2014年以降、減少傾向にありましたが、直近の2年では増加（対前年比2.3%増）。しかしながら、米国とは約4倍、中国とは約2倍の差がついているのが現状です。世界と伍する教育機関を創るためにも、教育分野への積極的な支援が必要です。

併せて、技術者を育成するための高等専門学校（いわゆる高専）の拡充・増設、例えば芸術やデジタルコンテンツを極めることが出来る高等教育機関の創設など、一人一人の個性が最大限発揮できる教育環境を今こそ整備していかなければならないと考えています。



地元を歩き、地域の皆さんの声を国政に！



プロフィールと経歴

生年月日：昭和58年7月28日（41歳）

出身地：埼玉県川島町

家族：妻・子ども2人（小学1年生・4年生）

学歴

- 川島町立中山小学校卒業
- 西武学園文理中学校・高等学校卒業
- 成城大学経済学部卒業
- 一橋大学国際公共政策大学院修了
- 国立シンガポール大学リークワンユー公共政策大学院修了

企業勤務：東京ガス株式会社（東京ガスアジア社出向含む）

政治活動

- 衆議院議員 菅義偉事務所（内閣官房長官秘書官）
- 衆議院議員 山口泰明事務所
- 令和3年7月27日：自民党埼玉県第10選挙区支部長就任
- 令和3年10月31日：第49回衆議院総選挙 初当選（96,153票）
- 令和6年10月27日：第50回衆議院総選挙 次点（67,764票）



自民党埼玉県第10選挙区支部長・前衆議院議員 山口すすむ 事務所

坂鶴事務所 〒350-0227 坂戸市仲町12-10 TEL：049-282-3773 FAX：049-282-3824

比企事務所 〒355-0026 東松山市和泉町3-15 TEL：0493-24-6620 FAX：0493-24-6863



あなたの声が、政治を動かす

編集・発行 山口すすむ後援会
〒350-0227 埼玉県坂戸市仲町12-10
TEL：049-282-3773
FAX：049-282-3824
<https://yamaguchisusumu.jp>